

第4節 結核・感染症対策

1 結核予防

(1) 結核罹患状況

わが国の結核状況は、新登録患者数が年々減少しているものの、依然としてわが国最大の感染症の一つであり、世界的にも結核の中まん延国と位置付けられている。

平成25年の管内の新登録患者数(表1)は31人で、昨年より9人増加し、罹患率は13.4と昨年(9.5)に比べ上昇した。感染の危険性が高い喀痰塗抹陽性肺結核患者数は9人で昨年と同じ人数であり、喀痰塗抹陽性肺結核罹患率も3.9と昨年と同じであった。新登録患者に占める割合は、40.9%から29.0%と低下した。

新登録患者の年齢階層別では(表3-1)では70歳以上が20人と全体の81.8%を占め、性別で見ると(表3-2)男性が17人で罹患率が15.2、女性が14人で罹患率が

11.7と男性が多かった。新登録患者の発見方法別内訳(表3-3)では、医療機関受診が25人で全体の80.6%を占め、その他個別・定期健康診断が6人(19.4%)、接触者健康診断が0人(0.0%)であった。潜在性結核感染症に該当する者の届出は(表3-3)15人で、昨年(8人)に比して増加している。発見方法別で見ると、接触者健康診断で15人となっており100.0%を占めている。

平成25年12月末における管内での登録者数(表2)は64人で昨年より11人減少し、登録率は39.1で、石川県(30.7)を上回っている。活動性結核患者は25人で昨年より3人多くなっており、有病率は10.8で昨年(9.5)と比べ増加した。

表1 新登録結核患者数、罹患率の年次推移 (単位、患者数：人、罹患率：人口10万対)

		H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
南加賀管内	新登録結核患者数	37	52	39	22	31
	全結核罹患率 罹患率	15.7	22.1	16.7	9.5	13.4
	菌喀痰塗抹陽性肺結核患者数	11	22	16	9	9
	喀痰塗抹陽性肺結核 罹患率	4.7	9.4	6.8	3.9	3.9
	新登録結核患者に占める割合	29.7%	42.3%	41.0%	40.9%	29.0%
石川県	新登録結核患者数	171	192	190	161	152
	全結核罹患率 罹患率	14.6	16.4	16.3	13.8	13.1
	菌喀痰塗抹陽性肺結核患者数	76	67	76	64	57
	喀痰塗抹陽性肺結核 罹患率	6.5	5.7	6.5	5.5	4.9
	新登録結核患者に占める割合	44.4%	34.9%	40.0%	39.8%	37.5%
全国	新登録結核患者数	24,106	23,261	22,681	21,283	20,495
	全結核罹患率 罹患率	18.9	18.2	17.7	16.7	16.1
	菌喀痰塗抹陽性肺結核患者数	9,675	9,019	8,654	8,237	8,119
	喀痰塗抹陽性肺結核 罹患率	7.6	7.0	6.8	6.5	6.4
	新登録結核患者に占める割合	40.0%	38.8%	38.2%	38.7%	39.6%

表2 結核登録者数・登録率、有病者数・有病率の年次推移 (単位：人、平成25年12月31日)

		H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
南加賀管内	結核登録者数	82	81	83	75	64
	登録率(人口10万対)	34.8	34.5	35.5	32.2	39.1
	活動性結核患者数	25	31	27	22	25
	有病率(人口10万対)	10.6	13.2	11.5	9.5	10.8
石川県	結核登録者数	359	350	371	358	357
	登録率(人口10万対)	31.2	29.9	31.8	30.8	30.8
	活動性結核患者数	127	132	131	134	107
	有病率(人口10万対)	10.9	11.3	11.2	11.5	9.2
全国	結核登録者数	59,518	55,573	55,196	52,173	49,814
	登録率(人口10万対)	46.7	43.4	43.2	40.8	39.1
	活動性結核患者数	18,915	17,927	17,264	14,858	13,957
	有病率(人口10万対)	14.9	14.0	13.5	11.7	11.0

表 3-1 新登録患者数（活動性分類・年齢階級別）（単位：人）（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

	新登録患者総数	活動性結核							罹患率 (人口 10 万対)	潜在性結核感染症(別掲)治療中	
		総数	肺結核活動性				肺外結核活動性				
			登録時喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性その他					
		総数	初回治療	再治療							
総数	31	22	9	7	2	12	1	9	13.4	15	
年齢階級別	0～4	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	
	5～9	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1	
	10～14	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1	
	15～19	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	
	20～29	2	1	0	0	0	1	0	1	10.2	2
	30～39	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1
	40～49	1	1	1	1	0	0	0	0	3.1	1
	50～59	2	2	0	0	0	1	1	0	7.4	6
	60～69	6	5	3	3	0	2	0	1	17.3	4
	70～79	3	1	0	0	0	1	0	2	11.8	0
80～89	11	7	4	2	2	3	0	4	73.5	0	
90 以上	6	5	1	1	0	4	0	1	126.1	0	
40 歳以上の比率	93.5%	95.5%	100.0%	100.0%	100.0%	91.6%	100.0%	88.9%		73.3%	
70 歳以上の比率	64.5%	59.1%	55.6%	42.9%	100.0%	66.7%	100.0%	77.8%		0.0%	

表 3-2 新登録患者数（活動性分類・性別・市町別）（単位：人）（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

	新登録患者総数	活動性結核							罹患率 (人口 10 万対)	潜在性結核感染症(別掲)治療中	
		総数	肺結核活動性				肺外結核活動性				
			登録時喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性その他					
		総数	初回治療	再治療							
総数	31	22	9	7	2	12	1	9	13.4	15	
性別	男	17	13	5	4	1	8	0	4	15.2	7
	女	14	9	4	3	1	4	1	5	11.7	8
市町別	小松市	14	11	4	3	1	7	0	3	13.1	4
	加賀市	11	6	4	3	1	1	1	5	15.9	9
	能美市	6	5	1	1	0	4	0	1	12.3	2
	川北町	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0

表 3-3 新登録患者数（発見方法別）（単位：人）（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

	新登録患者総数	活動性結核							構成比 (%)	潜在性結核感染症(別掲)治療中	
		総数	肺結核活動性				肺外結核活動性				
			喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性その他					
		総数	初回治療	再治療							
総数	31	22	9	7	2	12	1	9	100.0%	15	
健康診断	健康診断	6	6	2	2	0	3	1	0	19.4%	15
	個別健康診断	1	1	0	0	0	1	0	0	3.2%	0
	定期健康診断	5	5	2	2	0	2	1	0	16.1%	0
	学校健診	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0
	住民健診	1	1	1	1	0	1	0	0	3.2%	0
	職場健診	4	4	1	1	0	2	1	0	12.9%	0
	施設健診	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0
	接触者健康診断	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	15
医療機関受診	家族健診	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	7
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	8
	受診	25	16	7	5	2	9	0	0	80.6%	0
	他疾患入院中	15	10	5	4	1	5	0	5	48.4%	0
その他	他疾患入院中	7	5	1	1	0	4	0	2	22.6%	0
	他疾患通院中	3	1	1	0	1	0	0	2	9.7%	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	

表 4-1 結核登録者数（活動性分類・年齢階級別）（単位：人）

（平成 25 年 12 月 31 日）

	登録者 総数	総数	活動性結核							不活動 性結核	活動性 不明	潜在性 結核 感染症 (別掲)	
			総数	肺結核活動性			肺外 結核 活動性	登録時 その 他の 結核 菌陽性	登録時 菌陰性 その他			治療 中	観察 中
				総数	初回 治療	再 治療							
総数	64	25	19	10	8	2	9	0	6	35	4	14	34
年齢階級別	0～4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5～9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	10～14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	15～19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20～29	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	3
	30～39	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	6
	40～49	2	1	1	1	1	0	0	0	1	0	2	9
	50～59	6	3	3	2	2	0	1	0	3	0	5	7
	60～69	9	4	3	2	2	0	1	0	5	0	4	6
	70～79	9	1	1	0	0	0	1	0	7	1	0	0
	80～89	23	10	6	4	2	2	2	0	10	3	0	0
90以上	9	6	5	1	1	0	4	0	3	0	0	0	
40歳以上の比率	90.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	82.9%	100.0%	78.6%	64.7%
70歳以上の比率	64.1%	68.0%	63.2%	50.0%	37.5%	100.0%	77.8%	-	83.3%	57.1%	100.0%	0.0%	0.0%

表 4-2 結核登録者数（活動性分類・性別・市町別）（単位：人）

（平成 25 年 12 月 31 日）

	登録者 総数	総数	活動性結核							不活動 性結核	活動性 不明	潜在性 結核 感染症 (別掲)	
			総数	肺結核活動性			肺外 結核 活動性	登録時 その 他の 結核 菌陽性	登録時 菌陰性 その他			治療 中	観察 中
				総数	初回 治療	再 治療							
総数	64	25	19	10	8	2	9	0	6	35	4	14	34
性別	男	33	14	11	5	4	1	6	0	16	3	7	10
	女	31	11	8	5	4	1	3	0	19	1	7	24
市町別	小松市	38	14	12	6	5	1	6	0	23	1	4	20
	加賀市	17	8	4	3	2	1	1	0	7	2	8	13
	能美市	8	3	3	1	1	0	2	0	4	1	2	1
	川北町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

表 5 結核死亡数及び死亡率の年次推移

（単位、死亡数：人、死亡率：人口 10 万対）

		H21 年	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年
南加賀管内	死亡数	4	8	0	1	1
	死亡率	1.7	3.4		0.4	0.4
石川県	死亡数	19	19	15	9	15
	死亡率	1.6	1.6	1.3	0.8	1.3
全 国	死亡数	2,159	2,129	2,166	2,110	2,084
	死亡率	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7

(2) 結核患者管理状況

保健所では感染症法に基づき結核患者及び結核回復者について登録管理をしている（表6）。

登録中の患者に対しては、保健師等の家庭訪問により患者の治療支援や相談、積極的疫学調査や接触者健康診断の連絡調整などで面接や相談を実施している（表7）。治療終了者や治療中断者に対して、再

発の有無の検査として精密検査（管理検診）を実施している（表8）。

さらに、市町や学校長、施設長や事業者等に対する結核定期健康診断の把握（表9）を通して、実施徹底にかかる指導を行い、結核患者の家族及び接触者に対しては接触者健康診断を実施している（表10）。

表6 結核登録状況（単位：人）（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	前年末 総数 (A)	本年中登録			本年中抹消					本年末 総数 (A+B-C)
		新規	転入	計 (B)	死亡	治ゆ 観察不要	転出	その他	計 (C)	
合計	123	46	4	50	12	43	4	2	61	112
結核患者	75	31	2	33	12	29	2	1	44	64
潜在性結核感染症	48	15	2	17	0	14	2	1	17	48

表7 保健指導実施状況（単位：件数）平成25年度

訪問		来所相談		電話相談	
実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
52	280	41	198		1,868

表8 管理検診実施状況（単位：人）平成25年度

対象者 (A)	保健所	受診者数						検診結果			
		委託医療機関		定期 病状 報告	他の医 療機関 等	計 (B)	受診率 (B/A)%	要医療	要観察	観察 不要	
		内訳									
直接 撮影	喀痰										
119	0	54	54	2	65	0	119	100.0%	0	63	56

表9 結核定期健康診断・予防接種の状況 平成25年度

	対象者数	受診者数				検診結果	
		受診者数	受診率%	検査内容		患者発見数	発病の恐れのある者
				間接撮影	直接撮影		
合計	72,599	27,725	38.2%	18,272	9,446	2	0
事業主	11,206	10,800	96.4%	4,127	6,666	1	0
学校長	2,735	2,689	98.3%	1,575	1,114	0	0
施設長	2,137	2,077	97.2%	565	1,512	0	0
市町長	56,521	12,159	21.5%	12,005	154	1	0

※結核健康診断報告書が予防接種法施行規則の一部改正（平成25年4月1日施行）により、「結核に係る予防接種を受けた者の数に関する1月ごとの市町村長の報告」が廃止されたことに伴い、予防接種の報告欄が削除された。

表10 接触者健康診断実施状況（単位：人）平成25年度

	対象者 (A)	受診者数									検診結果			
		保健所実施	委託医療機関実施分						集団健診分	その他実施分	計 (B)	受診率 (B/A) %	発見 患者 数	発病 の恐 れのある者
			内訳	内訳				内訳						
				QFT	ツ反	直接 撮影	喀痰							
合計	454	228	228	122	24	105	0	1	73	73	452	99.6%	1	10
患者家族	149	82	82	65	24	48	0	1	0	0	147	98.7%	0	7
その他	305	146	146	57	0	57	0	0	73	73	305	100.0%	1	3

事業者 研修会	<p>対 象：外国人雇用事業主及び健康管理担当者 実施日：平成 25 年 6 月 10 日(月) 午後 参加者 29 名 8 月 27 日(火) 午前 参加者 20 名 同 上 午後 参加者 6 名 9 月 3 日(火) 午前 参加者 9 名 同 上 午後 参加者 15 名</p> <p>内 容：(外国人)労働者の健康管理 ・外国人結核患者の発病推移と発見過程の現状 ・職場における感染症発生予防のための健康管理 ・日常生活上の健康管理と疾病の早期受診について 講師 保健所職員</p>
結核対策 研修会	<p>対 象：医療機関等における医師及び医療従事者 実施日：平成 25 年 12 月 19 日(木) 19:00~21:00 会 場：芳珠記念病院 内 容：結核対策研修会(医師等研修会) 1) 講話「南加賀保健所管内の結核」 2) 講演「結核の院内感染対策と診断」 講師 (公財)結核予防会結核研究所臨床・疫学部部长 伊藤 邦彦 医師 3) 意見交換 参加者：75 名</p>
治療成功 のための 支援事業	<p>○コホート検討会(年 2 回)：診査会終了後に開催 実施日：平成 25 年 12 月 11 日(水) 4 件 平成 26 年 2 月 26 日(水) 10 件 内 容：菌陽性肺結核患者の治療成績の判定および評価 検討対象：肺結核新登録患者(菌陽性)の内、治療終了者 14 名 参加者：感染症診査協議会委員、保健所長、保健所担当者</p> <p>○DOTSカンファレンス(20 件開催) 実施日：南加賀保健所：4/4(3 件)、6/3(1 件)、7/17(2 件)、8/13(1 件) 8/14(1 件)、9/18(1 件)、10/8(2 件)、11/20(2 件) 12/4(1 件)、1/23(1 件)、2/4(2 件)、2/6(1 件) 2/12(1 件)、2/26(1 件) 会 場：小松市民病院、芳珠記念病院、金沢市立病院 対 象：塗抹陽性肺結核患者及び主治医が服薬支援を必要と認めた患者(退院 時に病棟から連絡)(転院時に保健所から連絡) 参加者：病院主治医、担当看護師、薬剤師、地域医療連携室等 保健所保健師</p>

2 感染症予防

(1) 感染症発生状況

感染症発生動向調査

感染症の蔓延を防止するため、医療機関の協力のもと、患者の発生状況や病原体検出結果等の流行実態を早期かつ的確に把握し、情報を速やかに地域に還元することにより、有効かつ適切な予防対策の確立に資することを目的として、通年実施している。

感染症予防相談状況では、延べ 4,468 件の相談に対応しており、感染症分類別では、結核が最も多く、ついでインフルエンザ

(H1N1 含む)、感染性胃腸炎(ノロウイルス含む)の順となっている。

特に、インフルエンザやノロウイルスについては、保育園や高齢者施設などの社会福祉施設からの集団発生に対する相談が多く寄せられた。施設への早期訪問により、施設調査や消毒指導を行うことで、施設職員への二次感染防止のための指導を行った。

表 11-1 感染症発生状況（全数把握）

		H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
一類（全7疾患）		0	0	0	0	0
二類（全5疾患）	結核（潜在性結核感染症含む）	41	55	76	30	46
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0	0
三類（全5疾患）	腸管出血性大腸菌感染症	30	7	29	2	8
	コレラ	0	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	1	0	0
	パラチフス	0	0	0	0	0
四類（全42疾患）	A型肝炎	0	1	0	0	0
	つつが虫病	0	2	2	3	2
	レジオネラ症	2	6	2	6	1
五類（全18疾患）	アメーバ赤痢	2	0	1	1	3
	ウイルス性肝炎	0	0	0	1	1
	急性脳炎	0	0	0	1	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	1
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	1
	梅毒	1	2	0	0	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	0
	風しん	0	0	1	0	3

(感染症発生動向調査より)

表 11-2 感染症予防相談状況（延件数）

平成 25 年度

		訪問相談		来所相談		電話相談	
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
感染症総数		165	427	303	634	21	3407
（内訳）	一類感染症	0	0	0	0	0	0
	二類感染症（結核）	52	280	41	198	/	1868
	三類感染症	7	25	6	13	8	105
	（内訳） 腸管出血性大腸菌感染症	7	25	6	13	8	105
	四類感染症	3	5	0	0	3	16
	五類感染症	3	6	1	1	10	40
	その他	100	111	255	422	/	1378
	（内訳） 感染性胃腸炎（ノロウイルス含む）	/	22	/	3	/	302
	インフルエンザ（H1N1 含む）	/	3	/	3	/	660
	予防接種	/	0	/	0	/	28
上記以外	/	86	/	416	/	388	

表12-3 感染症発生動向調査月別患者報告数													平成25年 (単位:人)			
定点	疾患名	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
インフルエンザ		管内	561	694	557	301	75	13	0	0	0	0	2	19	2,222	
		県内	2,697	4,798	4,020	1,546	634	43	3	0	0	3	29	127	13,900	
小児科	RSウイルス感染症	管内	31	4	10	16	2	0	1	1	24	14	22	41	166	
		県内		13	23	33	13	15	7	28	138	102	95	118	585	
	咽頭結膜熱	管内	8	22	15	23	19	17	12	12	3	3	2	59	195	
		県内	43	60	45	54	79	143	67	50	23	32	70	149	815	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	104	135	161	92	91	92	42	35	39	15	27	39	872	
		県内	454	722	1,008	592	454	557	180	135	149	103	122	171	4,647	
	感染性胃腸炎	管内	197	233	243	239	161	181	101	101	106	97	271	363	2,293	
		県内	712	866	1,108	989	752	713	290	317	326	561	993	1,607	9,234	
	水痘	管内	27	22	19	32	49	44	37	14	12	4	24	69	353	
		県内	134	92	174	143	199	214	87	53	52	67	172	307	1,694	
	手足口病	管内	5	16	10	7	4	2	42	182	115	21	16	13	433	
		県内	42	82	90	23	22	95	392	912	560	129	69	29	2,445	
	伝染性紅斑	管内	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	
		県内	3	1	1	1	1	4	3	1	2	3	10	8	38	
	突発性発疹	管内	9	4	14	7	13	15	10	23	8	3	9	11	126	
		県内	44	42	63	56	56	94	64	81	67	65	45	39	716	
百日咳	管内	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
	県内	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4		
ヘルパンギーナ	管内	0	0	0	0	0	21	79	87	20	5	3	3	218		
	県内	1	1	0	1	3	37	500	403	65	23	6	4	1,044		
流行性耳下腺炎	管内	3	0	11	1	2	4	1	1	11	2	6	24	66		
	県内	10	5	54	18	26	29	14	17	27	14	11	34	259		
眼科	急性出血性結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		県内	2	3	3	6	10	10	6	11	6	6	8	15	86	
基幹	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マイコプラズマ肺炎	管内	8	13	14	10	8	15	7	4	2	0	1	1	83	
		県内	15	28	20	29	27	42	13	18	20	4	13	5	234	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2		
STD	性器クラミジア感染症	管内	3	0	0	0	0	2	1	1	2	0	1	3	13	
		県内	32	24	27	15	18	23	18	20	21	27	20	22	267	
	性器ヘルペスウイルス感染症	管内	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	1	5	
		県内	6	6	6	7	4	10	8	5	4	9	3	5	73	
	尖形コンジローム	管内	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
		県内	2	1	4	3	6	6	2	3	4	3	3	5	42	
淋菌感染症	管内	3	0	1	2	0	0	1	1	0	0	0	1	9		
	県内	12	8	14	12	13	9	11	7	9	8	8	6	117		
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	管内	6	6	6	5	5	7	6	10	6	9	9	8	83	
		県内	17	15	13	17	22	14	22	25	20	21	21	22	229	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		県内	1	1	0	3	1	1	1	0	2	0	4	0	14	
薬剤耐性緑膿菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

												平成25年 (単位:人)				
定点	疾患名	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
STD	性器クラミジア感染症	管内	3	0	0	0	0	2	1	1	2	0	1	3	13	
		県内	32	24	27	15	18	23	18	20	21	27	20	22	267	
	性器ヘルペスウィルス感染症	管内	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	1	5	
		県内	6	6	6	7	4	10	8	5	4	9	3	5	73	
	尖形コンジローム	管内	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
		県内	2	1	4	3	6	6	2	3	4	3	3	5	42	
淋菌感染症	管内	3	0	1	2	0	0	1	1	0	0	0	1	9		
	県内	12	8	14	12	13	9	11	7	9	8	8	6	117		
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	管内	6	6	6	5	5	7	6	10	6	9	9	8	83	
		県内	17	15	13	17	22	14	22	25	20	21	21	22	229	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		県内	1	1	0	3	1	1	1	0	2	0	4	0	14	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(2) インフルエンザ様集団かぜ発生状況

(表 14-1、14-2)

平成 25 年度冬期の発生状況として、26 年 1 月 23 日に小松市立犬丸小学校で集団発生があり、ウィルスサーベイランスの結果からは A 型インフルエンザ A1H1 が優勢であった。

また、3 月以降は B 型が、増え始めたが、集団発生としては 4 月 11 日の小松市立犬丸小学校の報告が最後であった。

表 14-1 市町別インフルエンザ様集団かぜ発生状況(平成25年度)

区 分	石川県	管内計	小松市	加賀市	能美市	川北町
施設数		103	53	34	12	4
発生施設数	112	31	22	5	3	1
在籍数(人)	3,609	937	706	125	84	22
患者数(人)	1,645	443	303	94	34	12
措置状況	休校	4	1	1	0	0
	学年閉鎖	54	17	12	4	0
	学級閉鎖	54	13	9	1	1

注：在籍者及び患者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計
注：同一施設で措置が変更した場合は、休校・学年閉鎖・学級閉鎖・授業打ち切りの措置規模の大きい方をカウントしてある。

表 14-2 感染症発生動向調査 月別患者報告数(平成 25 年)

定点	患	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ		管内	561	694	557	301	75	13	0	0	0	0	2	19	2,222
		県内	2,697	4,798	4,020	1,546	634	43	3	0	0	3	29	127	13,900

(3) エイズ相談状況 (表 15-1、表 15-2)

エイズに対する正しい知識の普及及び感染者の早期発見・早期治療を目的に、エイズ相談窓口を設け、検査を希望する場合はHIV抗体検査を実施している。平成17年12月からエイズ予防対策をより一層推進するため、HIV迅速検査免疫クロマト法を導入した。平成21年度は受検者の利便性を考慮し、午前中及び夜間の検査について、予約な

して迅速検査を行った。平成22年3月からは、午前中のみ迅速検査を行い、夜間はPA法とし、全て予約制とした。

HIV検査普及週間及び世界エイズデーでは、受検者の増加を図るため、カラオケ店や公衆浴場、コンビニエンスストア等に検査日時の記入されたポケットティッシュを配布し、普及啓発を行った。

表 15-1 エイズ相談状況

平成 25 年度 (単位 : 件)

	相談件数			相談内容				相談方法		
	男	女	計	相談のみ	病院紹介	検査依頼	計	来所	電話	計
昼間	166	60	226	77	0	151	228	157	71	228
夜間	64	29	93	6	0	85	91	85	6	91
合計	230	89	319	83	0	236	319	242	77	319

表 15-2 HIV抗体検査状況

平成 25 年度 (単位 : 件)

	受検者数			陽性者数			(再掲)迅速法による検査		
	男	女	計	男	女	計	受検者	要追加検査数	陽性者数
10歳代	2	2	4	0	0	0	3	0	0
20歳代	46	32	78	0	0	0	50	0	0
30歳代	66	12	78	0	0	0	53	0	0
40歳代	27	16	43	0	0	0	30	0	0
50歳以上	20	7	27	0	0	0	21	0	0
合計	161	69	230	0	0	0	157	0	0
(再掲)夜間	57	17	84	0	0	0	21	0	0

(4) 性感染症相談状況 (表 16-1、表 16-2)

性感染症に対する正しい知識の普及及び感染者の早期発見・早期治療を目的に、性感染症相談窓

口を設け、検査を希望する場合は、クラミジア及び梅毒検査を実施している。

表 16-1 性感染症相談検査実施状況

平成 25 年度 (単位 : 件)

区分	相談件数	梅毒血液検査				性器クラミジア感染症血液検査				
		計	陽性	陰性	判定保留	計	陽性	疑陽性	陰性	判定保留
男	115	91	2	89	0	89	2	2	85	0
女	46	33	0	33	0	33	9	4	20	0
計	161	124	2	122	0	122	11	6	105	0

表 16-2 性感染症検査件数（性別・年齢別）

平成 25 年度（単位：件）

区分	計	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
男	91	1	33	34	17	4	2
女	33	2	14	6	10	1	0
計	124	3	47	40	27	5	2

(5) 肝炎ウイルス相談状況（表 17）

肝炎ウイルスに対する正しい知識の普及及び感
染者の早期発見・早期治療を目的に、肝炎ウイル

ス相談窓口を設け、検査を希望する場合は肝炎ウ
イルス検査を実施している。

表 17 肝炎ウイルス相談検査状況

平成 25 年度（単位：件）

区分	計	HCV 抗体 の検出	H C V 抗 体 検 査					HBs 抗原検査			相 談 件 数
		陰 性	陰 性	中力価及び低力価		高 力 価	計	陰 性	陽 性		
				HCV 抗原検査							
				陰 性	陽 性						
		HCV-RNA 陰性	HCV-RNA 陽性	陽 性							
男	39	39	0	0	0	0	0	39	39	0	119
女	20	20	0	0	0	0	0	20	20	0	
計	59	59	0	0	0	0	0	59	59	0	

(6) 緊急肝炎ウイルス検査状況（表 18）

県民の肝炎ウイルス検査の受検機会を拡大し、
肝炎の早期発見、治療の推進を図ることを目的

とし、肝炎ウイルス検査を医療機関においても実
施している。

表 18 緊急肝炎ウイルス検査状況

平成 25 年度（単位：件）

計	HCV 抗体の検出 または HCV 抗体検査	H C V 抗 体 検 査					HBs 抗原検査		
	陰 性	中力価及び低力価		高 力 価	計	陰 性	陽 性		
		HCV 核酸増幅検査							
		陰 性	陽 性						
		陰 性	陽 性						
764	761	2	1	0	764	763	1		

(7) 肝炎対策推進事業

ア 肝炎ウイルス感染者フォローアップ事業

(ア) 目的

肝炎ウイルスは、国内最大級の感染症であり、検査から治療まで継ぎ目のない支援が必要である。このため、診断後間もない肝炎ウイルス感染者が自身の病態を正しく認識し、長期間にわたる経過観察や治療を継続して行えるよう支援した。

(イ) 開催日

平成 25 年 12 月 5 日 (木) 14:30～16:30

(ウ) 参加者

平成 14 年度から 25 年度の市町の肝炎ウイルス検診で感染者と確認された者等

- ・講演会：15 名参加
- ・個別相談：7 名 (+ 家族 1 名) 参加

(エ) 内容

・講演会

「慢性肝炎ウイルス肝炎について
～最新治療と日常生活上の留意点～」

講師：金沢大学附属病院

助教 島上 哲朗 先生

・個別相談

助言者：金沢大学附属病院

助教 島上 哲朗 先生

(根拠法令：肝炎対策基本法 第 17 条)

(8) 「世界エイズデー」に係る普及啓発事業

ア 目的

性に関する意思決定や行動選択に係る能力の形成過程にある青少年の性に関する正しい知識を普及するとともに、青少年の性行動の背景にある心の問題（寂しさや自己肯定感の低さ等）に、青少年に関わる関係者が適切に対処できるよう研修することにより、青少年の生きる力を育成することに寄与する。

イ 開催日・会場

平成 26 年 1 月 14 日 (火) 14:00～17:00

石川県南加賀保健福祉センター

ウ 参加者

小・中・高校の養護教諭、保健体育教諭、生活指導担当教諭、保健所・市町職員等

38 名参加

エ 内容

講演 「大人が知っておきたい子ども達の性～生きる力を育むために～」

講師 京都大学大学院医学研究科社会疫学分野 准教授 木原 雅子 氏